

## 心臓血管内科

## 研修指導者名

大石 充            宮田 昌明        桶谷 直也        池田 義之        高崎 州亜        湯淺 敏典  
田中(窪田)佳代子   窪菌 琢郎        内匠 拓朗        赤崎 雄一        樋口 公嗣

## メッセージ

「鹿児島大学心臓血管内科」

生命の源である循環をとおして患者と向き合う心臓血管内科は、医師として患者を全人的に診ることが必要とされる代表的な科の一つです。全身臓器とつながる心臓、血管を担当しているゆえに、循環器疾患の診療に加え他科疾患に関わる場面も少なくなく、内科医として総合的に患者を診ることを学べます。平成25年厚生労働省の統計によると、心疾患は本邦の全死因のうち悪性新生物に次ぎ2番目（15.5%）に多く、ここ数年も状況は変わりません。当科は平成25年に大石 充教授が就任されて以来、新体制でこの心疾患を含む循環器疾患、すなわち高血圧、虚血性心疾患、弁膜症、不整脈、心不全、肺高血圧、成人先天性心疾患などの診療に、コメディカルスタッフとも取り組んでいます。急性心筋梗塞や急性心不全に代表される循環器救急患者の受け入れも積極的に行っており、以前にもまして様々な循環器疾患患者の診療を経験できる診療科となっています。

<診療について>

心臓血管内科では、全般的循環器診療を行う傍ら、様々な専門外来で専門的診療にも答えられる体制になっています。難治性高血圧、動脈硬化、脂質異常、虚血性心疾患、不整脈、心不全・心臓リハビリ、弁膜症、肺高血圧症、先天性心疾患の各専門外来、女性外来などを開設しており、患者さんにあわせた診療を心がけると同時に、最先端の循環器医療で大学病院が地域医療の最後の砦となるよう体制をくんでいます。鹿児島市内外の各病院より、多数の循環器疾患患者を紹介いただき、当科の各診療グループが診断、評価、治療し、今後の方針までたてて紹介元の各病院へお返りする、病診連携を積極的にすすめています。

CFAEアブレーションや経皮的肺動脈形成術、経皮的動脈弁形成術など最先端の循環器治療を取り入れる一方、臓器だけでなく患者さん自身を診る、全人的医療を忘れずに、各医師が最先端の循環器医療をハートフルな気持ちで提供しています。

<教育について>

毎年多くの初期研修医を受け入れており、循環器を含めた内科全般の知識や手技の習得、後期研修医に対しては、個人の希望をもとにこれからの循環器診療、地域医療に貢献できる優秀な医師を育成できるよう研修プログラムを組んでいます。

さらに平成26年5月、大石教授が代表世話人となり、旧二内科出身の循環器医の先生方とも協力して鹿児島の若手医師、医学生も含めた循環器教育を協議するために「鹿児島循環器教育協議会」を発足しました。当科の後期研修医にとっても、循環器内科専門医になるために十分な環境を提供できるよう準備が整ってきております。



心臓カテーテル治療



症例検討カンファレンス



後期研修医の学会発表



### 研修目標

1. 循環器疾患の一般的な診断、治療、および心エコー検査や心臓カテーテル検査・冠動脈造影検査の技術を習得する。
2. 内科疾患全般においての種々の疾患の基本的な診療能力を、他診療科の協力を得て習得する。
3. プライマリケアに要求される基本的な知識と技術を習得するとともに、医師としてふさわしい倫理感、態度、習慣および、迅速な問題解決能力を身につける。

### 研修可能技能

- ・心臓超音波検査
- ・心臓カテーテル検査
- ・中心静脈穿刺
- ・心嚢穿刺
- ・気管内挿管
- ・胸腔穿刺
- ・胸腔ドレーン挿入
- ・観血的動脈ライン挿入 など

### 取得できる専門医資格技能

- ・日本内科学会認定医（卒後4年目）
- ・日本循環器学会専門医（卒後7年目）
- ・日本超音波医学会専門医、指導医
- ・日本不整脈学会専門医
- ・日本心臓リハビリテーション学会 指導士
- ・日本抗加齢医学会専門医
- ・日本内科学会専門医、指導医
- ・日本心血管インターベンション治療学会認定医
- ・日本動脈硬化学会専門医
- ・日本高血圧学会専門医、指導医
- ・日本老年医学会専門医、指導医
- ・日本プライマリケア学会認定医

### 特徴

後期研修では当科の各グループ（虚血、心不全、心エコー、不整脈、肺高血圧、高血圧）をローテーションし、初期研修時よりもさらに密度の濃い循環器研修を積み、循環器内科医としての幅広い知識、判断力を養えるよう配慮しています。現場の「何故」を解決・還元出来る研究心を養うことにも力をいれ、積極的に症例報告などしながら、循環器内科医として地域医療に貢献できるような人材を育成していきます。

### 研修参加条件

卒後臨床研修修了者

### 研修施設

- ・鹿児島大学病院
- ・鹿児島市医師会病院
- ・南風病院
- ・藤元総合病院
- ・鹿児島赤十字病院
- ・指宿医療センター
- ・県立北薩病院
- ・今村病院分院
- ・鹿児島医療センター
- ・鹿屋医療センター
- ・垂水中央病院
- ・天陽会中央病院
- ・市比野記念病院
- ・県立大島病院
- ・鹿児島厚生連病院
- ・康成会 植村病院
- ・鹿児島市立病院
- ・川内市医師会立市民病院
- ・今給黎総合病院
- ・出水郡医師会広域医療センター
- ・枕崎市立病院
- ・県立薩南病院
- ・田上病院
- ・鹿児島生協病院
- ・玉水会 玉水会病院



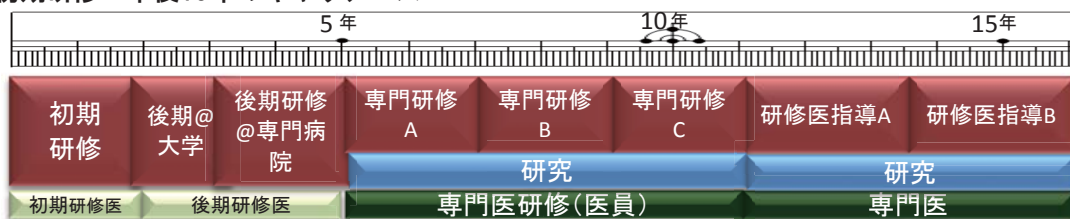
## 研修期間

後期研修は下記の研修プログラムに従い、最初の1年（卒後3年目）は大学病院、その後の2年間（卒後4-5年目）を当科関連の専門施設で研修します。後期研修医毎にフレキシブルに対応しながらも、緻密に成長していただけるように計画しています。

## 研修プログラム

当科では初期研修-卒後10年間のキャリアパスをホームページ (<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~intmed1/>) で紹介しています。当科の後期研修では循環器内科専門医養成コースとして、卒後3年から5年までの3年間（大学病院で1年、関連病院で2年）の研修を受けることになります

## 当科の初期研修～卒後10年のキャリアパス



## 後期研修1年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ローテーションA	ローテーションB	ローテーションC				選択研修			オールラウンド		

## グループによる専門指導 + 相談医

- ・虚血（心カテ）/心不全/心エコー/不整脈/肺高血圧/高血圧の6グループの専門指導と上級医が「相談医」としてマンツーマンで医師としての指導を行う『2方向からの研修システム』
- ・循環器救急に関してはグループに関係なく積極的に対応する。

ローテーション A,B,C（下記グループを2ヶ月毎のローテーション）

・虚血（心カテ） ・心不全/心エコー ・不整脈/肺高血圧/高血圧  
選択研修

・興味があるもしくは不足しているグループを選択して研修  
オールラウンド

・より実践的な医療従事者として循環器疾患をランダムに体験

## 後期研修2・3年目

## 充実した研修期間とフレキシブルな研修内容

## 研修先

- ・本人の将来的希望優先
  - ・心カテ・アブレーション・心エコー・総合循環器内科医
  - ・鹿児島循環器教育協議会参加施設
  - ・総合診療医（プライマリケア）にも対応可能
- 必須！内科専門医取得
  - ・1年目の相談医が引き続きアフターケア

## 基礎研究指向の研修医

- ・鹿児島大学 or 鹿児島医療センターでの研修
- ・後期研修しながら基礎研究も並行



## 大学病院心臓血管内科の診療実績

検査・治療		年間件数 (2013年)
超音波検査	心エコー	6187
	経食道心エコー	187
	血管エコー (動脈)	1189
	血管エコー (静脈)	1391
心カテーテル検査	PCI (経皮的冠動脈形成術)	100
	冠動脈造影 (PCI以外)	229
	PTA (経皮的血管形成術)	10
アブレーション	心房細動	110
	発作性上室性頻拍	34
	心室頻拍/心室性期外収縮/心房粗動	20
デバイス植え込み	ペースメーカー植え込み・電池交換	16
	ICD (植え込み型除細動器)	22
	CRT-D (除細動器付両室ペーシング)	8
肺高血圧	右心カテーテル検査	42
	バルーン肺動脈形成術	33
高血圧	睡眠時無呼吸症候群・PSG検査	精密(4) 簡易(24)
心筋シンチ		326
トレッドミル		40
ホルター心電図		364

## 現在研修中の医師数

	大学内(うち大学院生の数)		大学外
卒後3年目	3	(0)	1
卒後4年目	0	(0)	7
卒後5年目	0	(0)	3

## プログラムの募集人員及び選考

- 【募集人員】 制限なし  
【選考】 簡単な面談

## 研修と大学病院との関係

研修プログラムにも記載のとおり、後期研修を終了して卒後6年目から大学院進学コースを設置しています。社会人大学院生として病院勤務を継続しながら、授業単位取得、研究、論文作成、学位取得までできるように考えています。

## 処 遇

大学病院医員

## 研修終了後の進路

卒後6年日以降は循環器専門医など各種専門医の取得とともに、自分の理想の医師像にむかって当科関連施設での専門研修、学位取得のための社会人大学院進学および研究、さらにはキャリアアップのために国内留学、海外留学を奨励しています。

## 指導医・専門医

日本内科学会指導医10名	日本内科学会専門医5名	日本循環器学会専門医19名
日本老年医学会指導医1名	日本超音波医学会指導医1名	日本超音波医学会専門医2名
日本高血圧学会指導医2名	日本高血圧学会専門医2名	日本動脈硬化学会専門医2名
日本不整脈学会専門医3名	日本心臓リハビリテーション学会指導士2名	
日本老年医学会専門医1名	日本抗加齢医学会専門医1名	
日本温泉物理気候医学会専門医1名	日本温泉療法医・温泉療法専門医1名	
日本臨薬理学会特別指導医1名	プライマリ・ケア指導医1名	
日本心血管インターベンション治療医学会認定医3名		

## プログラムに関する問い合わせ窓口

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学  
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

TEL 099-275-5318(医局) Fax 099-265-8447

E-mail : tkunitsugu@hotmail.com (医局長 池田)

HP: <http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~intmed1/>

